

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年1月19日 (2012.1.19)

【公開番号】特開2010-151902(P2010-151902A)

【公開日】平成22年7月8日 (2010.7.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-027

【出願番号】特願2008-327226(P2008-327226)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/60 (2006.01)

G 0 2 B 3/00 (2006.01)

G 0 2 B 5/00 (2006.01)

G 0 2 B 5/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 21/60 Z

G 0 2 B 3/00 A

G 0 2 B 5/00 B

G 0 2 B 5/10

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月28日 (2011.11.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

しかしながら、前記したように同一形状のマイクロレンズを多数規則的に配置したスクリーンでは、以下に述べる改善すべき課題がある。

従来のマイクロレンズスクリーンでは、ホワイトマットと呼ばれるマットスクリーンと同等の明るさを確保するため、レンズ間のピッチを狭めることがなされている。ところが、このようにレンズ間のピッチを狭めて例えば 0.2 mm 未満にすると、シンチレーション（又はスベックル）と呼ばれる、スクリーンから浮いて見えるギラツキからなる干渉縞が発生してしまう。